



るのですが、糖度が一気にのるから
か花火状の傷が出る可能性があります
す（写真1）。ここから裂ける可能
性があるので、この黒い傷がある梨
は裂けていない状態でも市場に出せ
ません。

——この梨の黒い傷は、ほんの小さ
な1カ所だけに見えます（写真2）。
これも選果で除かれます。クレー

ムに繋がって価格が下がるきつかけ
になりうるので、出荷することでは
きませんね。

——今年の「トラック直売会」など
の様子を見ると、梨を買い求める
消費者が増えたように感じます。

「トラック直売会」は、「寒風山
まつり」やJA中石梨選果場で開催
していた「男鹿梨まつり」などがな

くなったなかでの開催でした。思っ
ていた以上に成果があり、男鹿総
合観光案内所で開いたときは、あっ
という間に行列ができて完売してし
まったため、急ぎよ選果場から追加
したほどでした。どうやら、新聞や
テレビなどから情報を聞きつけて来
てくれたみたいです。道の駅おが「オ
ガレ」で開催したときも多くの方
が買い求めてくれました。駐車場が
満車になり、素通り客がいたのであ
ることを考えると、まだ伸びしろが
あると考えています。

今後は、消費者に箱の中身を大々
的に見えるようにして、玉数や品質

のイメージがつきやすいようにしたい
と思っています。いつも生産者が数
名参加していますが、まだ参加した
ことのない他の生産者にも、積極的
に参加を呼び掛けていきたいです
ね。消費者と直接顔を合わせる貴
重な機会を、関係各所と協力しな
がら、これからもつくっていきたく
と思います。



1



2



3



4

1 2 花火状の黒い傷から、梨が裂ける場合がある。
傷が小さくても出荷はできない

3 収穫期の「南水」

4 梨の成長を見守る渡部さん